

大会期間中のコース使用ルール

1. コース閉鎖時間

各日最初のレース開始 1 時間前～最終レース終了 1 時間後まで。

コース閉鎖になると下記のとおり航行ルールが変更になるので注意すること。

(1) スタート方向に向かう場合

2000m～500m の水域について

回漕のときは原則回漕レーンのみとし、自艇より速い後続艇を先に行かせるときのみ、前方に注意しつつ 6 レーンに移動し、回漕レーンを後続艇に譲ることとする。ただし、その時回漕レーン、6 レーンともに徐行レーンであるため、すぐに止まれる艇速で航行すること。

回漕レーンでの技術練習など含めて練習は行ってはいけない

500m～100m の水域について

各自の判断で適宜進入可能とする（スタート時刻の 20 分前から進入可能としていた従来のルールは廃止する）が、いったん進入すると、500m～1500m の水域に戻ることはできない（1～4 レーンを使用しての練習も禁止）ので注意すること。それ以外は、上記と同じ。

100m～0m の水域について

待機水域であり、次のレースに出漕するクルーのみ進入できる。待機水域にいないクルーは発艇員から競漕レーンへ呼び込まれない。

(2) フィニッシュ方向に向かう場合

0m～500m の水域について

発艇員の呼び込み後、練習水域として使用してよい。一度呼び込まれた自己のレーンに入った場合は、スタート方向に戻る場合も自己のレーンを使うこと。

500m～1500m の水域について

レース通過時より次のレースの発艇まで、1～4 レーンを使用して練習してよい。前方のクルーに十分注意すること。

レースが近づいてきたら速やかに回漕レーンへ入ること

1500m～2000m の水域について

出漕艇のクールダウンにのみレース通過時より次の発艇まで 1～4 レーンを使用してよい。なお、最終日にクールダウンはできない。

また、この水域での練習は禁止する。この水域で練習を行った場合は厳重に処分する。

